

2022年6月30日
一般社団法人 ESG 情報開示研究会

ESG 情報開示研究会「活動報告と提言」－世界をリードする高質な開示をめざして

一般社団法人 ESG 情報開示研究会(代表理事:北川哲雄、所在地:東京都千代田区、以下 ESG 情報開示研究会)は、グローバル動向をにらみつつ、より効果的な ESG 情報開示のあり方や発行体と投資家のエンゲージメントのあり方を探ることを目的に、2020年6月に民間企業19社にて発足いたしました。現在108の企業(発行体)、機関投資家、監査法人、官公庁など、ESG 情報開示に関わる多様な企業・団体が参画し、事例共有やディスカッションを重ねてまいりました。

このほど2年間の活動成果を報告書として纏め、日本語版を6月末に、英語版を7月末(予定)に発表いたします。本報告書では、活動内容の詳細報告と、これを踏まえた、ESG 情報開示のあり方、発行体と投資家のより効果的なエンゲージメントのあり方等に関する提言を、発行体、投資家、基準設定団体のそれぞれに対して纏めています。関係各位の忌憚ないご意見・ご指導を賜りましたら幸いです。

また、当研究会は会員の総意により3年目以降も活動を継続いたします。国内外の ESG 情報開示を取り巻く環境が急激に変化するなかで、発行体、機関投資家、監査法人、官公庁など関連機関が一堂に会する当研究会の特性を生かし、本領域において会員のみならず広くステークホルダー各位にとって有意な情報、洞察を提供できるように努めてまいります。

■活動報告書の概要

- ・本研究会における ESG 情報開示関連の重要用語・概念の定義
- ・発行体、機関投資家へのインタビューから見えてきた課題
- ・長期価値創造ストーリー策定における課題解決に向けた方向性
- ・長期的価値創造における非財務指標のありかた
- ・今後に向けた提言

■活動報告書のダウンロード先

<https://edsg.org/wp-content/uploads/2022/06/38892e73de188c07a6273771d05eb4e2.pdf>

■3年目(2022年7月よりスタート)の主な活動計画(現時点の予定で変更の場合がございます)

- ・人的資本への対応検討(情報開示のあり方等)
- ・非財務と財務の結合性のあり方検討
- ・グローバル開示基準機関との連携、基準への対応検討
- ・会員各社統合報告のブラッシュアップ等

■ESG 情報開示研究会に関するお問い合わせ先・報道機関お問い合わせ先

一般社団法人 ESG 情報開示研究会
メールアドレス : info@edsg.org

以上